地域保健施策立案支援のための情報利活用に関する研修

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数			
			集合またはオンラインを選択（ハイブリッド）	遠隔		
1. 施策立案支援に必要な調査解析方法を概説できる。	1. 総論 1.1 統計学 1.2 疫学	主任・副主任・院内（外部）講師	A	2		
		主任・副主任・院内（外部）講師	A	2		
	2. 情報の収集 2.1 ネットワークから統計情報の収集 2.2 文献情報の収集 2.3 データベースの活用 2.4 調査による情報収集の方法	主任・副主任・院内（外部）講師	A	2		
		主任・副主任	B	1		
		主任・副主任	B	2		
		主任・副主任・院内（外部）講師	A	2		
	3. 情報の解釈 3.1 統計学の応用 3.2 疫学の応用	主任・副主任・院内（外部）講師	A	4		
		主任・副主任・院内（外部）講師	A	4		
	2. 施策立案に必要な情報収集・解析・解釈までのプロセスを概説できる。	4. 総合演習 4.1 統計処理 4.2 結果の解釈	主任・副主任・院内（外部）講師	B		7
			主任・副主任・院内（外部）講師			
5. 自己課題演習 5.1 各自の課題解決		主任・副主任	B	21		
3. 統計ソフト等を用いて基本的な情報処理を行うことができる。	6. 基本的な情報処理法 6.1 ネットワークの活用 6.2 情報処理演習 6.3 インターネットの利活用	主任・副主任・院内（外部）講師	A	1		
		主任・副主任	B	8		
		主任・副主任	B	2		
4. 情報を科学的に評価する方法を概説できる。	7. 情報の評価 7.1 情報の科学的評価手法	主任・副主任・院内（外部）講師	A	2		
時間数			小計	60	合計	60
	集合またはオンライン	A 19.0 B 41.0 C D E				
	遠隔	A B C D E				

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）